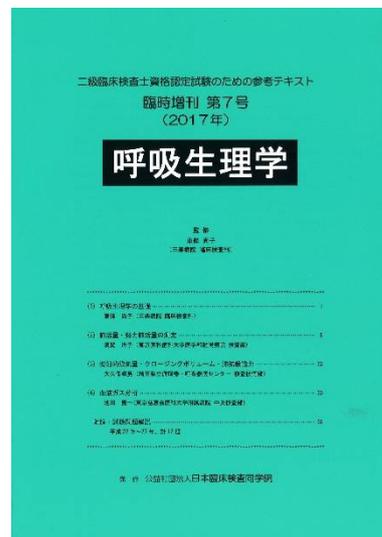


呼吸生理学テキスト

監修：東條 尚子 (三楽病院 臨床検査科)

2017年4月、A4判、本文44頁、価格¥1,760(税込)
発行・販売 公益社団法人 日本臨床検査同学院

- ・ 二級臨床検査士資格認定試験 参考テキスト
- ・ 呼吸生理検査の基礎知識の勉強に



呼吸機能検査は、臓器の機能検査の中でも最も研究がなされ、広く一般的に行われている検査です。しかし、検査の多くは患者の最大努力を引き出さないと精度の高い結果が得られません。また、呼吸生理学の理論は難解でわかり難い(?)と思われるらしく、苦手意識を持つ臨床検査技師もいらっしゃると思います。いいえ、決してそんなことはありません。是非、呼吸生理学を今一度勉強し、呼吸機能検査について知識を深め、日常検査の質の向上に役立ててください。

本テキストは呼吸生理学を理解するために必要な基礎知識、肺活量・努力肺活量測定、機能的残気量・クロージングボリューム・肺拡散能力、血液ガス分析の4つに分けて解説しました。

呼吸生理に興味を持ったなら、是非次は一級臨床検査士を目指していただきたいと思います。

東條 尚子 (三楽病院 臨床検査科)
(巻頭言から抜粋)

【内 容】

(1) 呼吸生理学の基礎

東條 尚子(三楽病院 臨床検査科)

I. 呼吸生理の基礎知識、II. 呼吸生理に関する基礎的な物理化学、III. 代表的呼吸器疾患に関する知識

(2) 肺活量・努力肺活量の測定

須賀 洋子(東京医科歯科大学医学部附属病院 検査部)

I. 肺活量・努力肺活量における基礎知識、II. 測定装置、III. 測定、IV. 臨床評価

(3) 機能的残気量・クロージングボリューム・肺拡散能力

大久保 輝男(埼玉県立循環器・呼吸器病センター 検査技術部)

I. 機能的残気量 (FRC)、II. クロージングボリューム、III. 肺拡散能力 (DLco)

(4) 血液ガス分析

池田 勇一(東京慈恵会医科大学附属病院 中央検査部)

I. 血液ガス分析の目的、II. ガス分圧と濃度 (ガス含量)、III. ガス交換 (酸素カスケード) と A-aDO₂
IV. 血液ガス測定の原理、V. 動脈血採血、VI. 血液ガス測定結果の解釈、VII. 酸-塩基平衡

附録：試験問題解説 平成22年～27年、2題/年、計12題

【購入申込】

書店での取扱いはありませんので、ホームページから直接お申込みください。

公益社団法人 日本臨床検査同学院